

# さやまっ子の夢をふくらませる教育



## 大阪狭山市教育振興基本計画

**基本理念** 学びあい、つながりあい、未来に輝く人づくり  
**めざす子ども像** 自分らしくいきいきと学び、さやまを愛する子

『大阪狭山市教育振興基本計画』の基本理念に基づく保育教育指針を掲げ、学校園、保護者、地域の皆様方と連携しながら、これまでの継続発展を図るとともに、新たな教育活動を推進します。

本冊子は、今年度の取組みをまとめて紹介しています。

平成 28 年 4 月  
**大阪狭山市教育委員会**

# もくじ

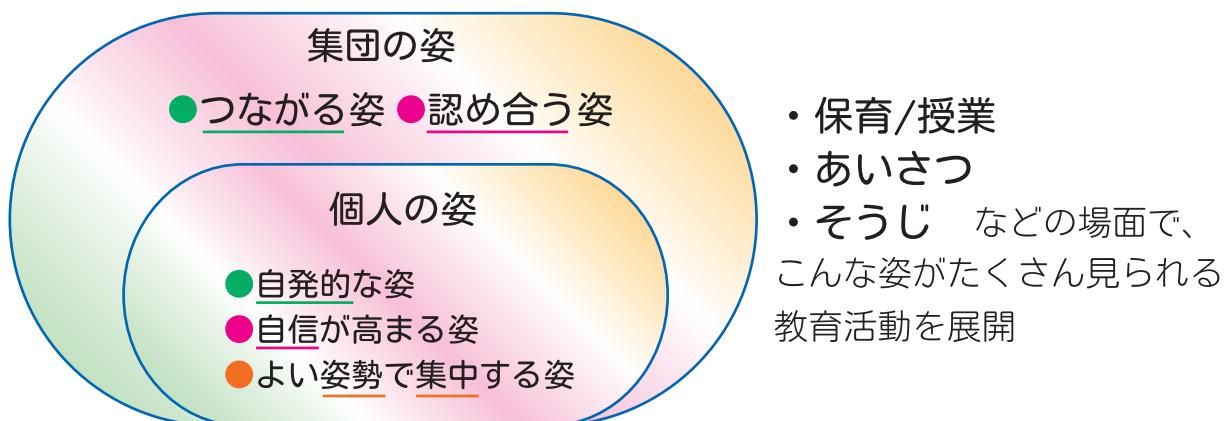
大阪狭山市保育教育指針	1	5 心の力と体力向上	9
1 学校力の向上	2	(1) 豊かな心の育成	
(1) 校種間の連携		豊かな人間性をはぐくむ取組み推進事業	
中学校区元気アップ事業		道徳教育の推進	
キャリア教育推進事業		(2) 生徒指導	
小中連携（生指連絡会含む）		いじめ問題対策委員会	
幼小連携		S C・S S Wの配置	
(2) 学校評価		適応指導教室	
学校づくり応援事業		薬物乱用防止教室・C A Pプログラム	
まるごとパック事業		警察との連携	
		体力向上プロジェクト	
2 就学前教育・保育	3	6 現代的課題への対応	11
園内研修・公開保育・職員研修等		主権者教育	
		防災教育	
3 学力向上	4	7 教育指導体制の充実	12
(1) 子ども主体の学びの展開		(1) 学校をサポートする体制づくり	
先進地視察		さやまっ子ティーチャー、学習支援チューター	
I C T活用推進事業		理科支援員、体育指導員、部活動支援人材	
自ら学ぶノート		教職員研修の充実	
校内研修		ふるさとさやま発見研修	
アクティブ・ラーニング		授業力向上研修	
はなまる学習室			
学習評価の研究			
(2) 図書館教育		8 生きる力向上推進室	13
読書eプラン推進事業		(1) 教員の育成	
(3) 英語教育		がじゅまるカフェ	
英語教育推進事業		大学との連携	
スコア型英語検定			
夏休み英語村		関係連絡先・大阪狭山市の学校園等所在地	14
4 子ども理解と支援教育	7		
発達障がいの可能性のある子どもに対する			
早期支援研究事業（文部科学省指定）			
子ども理解コーディネーターの配置			
巡回相談員の配置			
通級指導教室			
就学前M I M			
支援教育研修			

## さやまっ子の夢をふくらませる教育

### めざす子ども像

自分らしくいきいきと学び、さやまを愛する子  
一人とつながり、たくましく生き抜く人づくりをめざして—

### めざす保育・教育活動のイメージ



### 学力 の向上

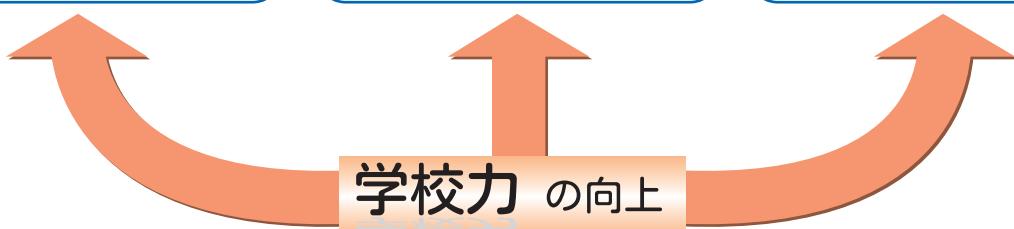
- 主体的・協働的な学びの充実
- 家庭学習の習慣化

### 心の力 の向上

- どの子も安心して学べる集団づくり
- 道徳教育の推進

### 体力 の向上

- 運動能力の伸びを実感できる取組みの工夫
- 命を守る行動力の育成



### 取組みの重点

教職員のチームワークによる、どの子も大切にする保育や教育の提供  
家庭や地域との連携による、アイディアに満ちた学校園づくり  
調査の結果分析に基づく取組みの工夫改善

# 1. 学校力の向上

## (1) 校種間の連携

### 中学校区元気アップ事業

各中学校区の保育所・幼稚園・こども園・小中学校が連携を深め、教育の連続性を意識した子どもも教職員も元気になる取組みを工夫し、実践しています。学校公開や校区研修会を実施して、子どもを中心とした情報の共有を図り、互いの取組みのよいところを積極的に取り入れています。



### キャリア教育推進事業

子どもたちが自分らしさを発見したり、自信をつけたりする活動を通して将来の夢を見つけ、その実現へつなぐことができるよう、総合的な学習の時間等を使ってキャリア教育に取り組んでいます。中学校区ごとに作成されたキャリア教育プログラムに基づき、保幼小中学校園が連携しながら、発達段階に応じた職業意識の向上と自尊感情の育成を図ります。

また、校区ごとに実践発表会や講演会を実施することで教職員がつながりを深め、互いの指導力の向上をめざしています。



国際交流



職業体験



中学校区合同研修会

### 小中連携（生指連絡会含む）

小中学校の児童会・生徒会の代表が夏休みに集まって意見を出しあい、『大阪狭山市スマホ3箇条』を作成しました。中学生が作ったスマホ新聞は校区の小学校にも配付しました。



大阪狭山市スマホサミット



### 幼小連携

絵本の読み聞かせや水泳教室、自然とのふれあいなど、子どもたちの日常的な交流の中で、自尊心や優しい心が育っていきます。



体育遊び



絵本の読み聞かせ

## (2) 学校評価

### 学校づくり応援事業

日常の学校教育活動を子どもたちの視点から振り返り、教育目標の具現化をめざして学校づくり応援チームと教職員が共に考えます。学校づくり応援チーム（学識経験者・校長経験者・市教委担当者）は、具体的な提案・助言・研修等を通してアドバイスを行い、学校運営の改善と発展に応えていきます。



### まるごとパック事業

「めざす子ども像」の実現に向かって一丸となって取り組む教職員の姿と、学び育つ子どもたちの姿を、市内教職員や地域の方々にまるごと公開します。発表校が進める研究・実践内容に、中学校区の保幼小中学校園の教職員が学び、互いが切磋琢磨しながら『学校力』の向上を図っていきます。



## 2. 就学前教育・保育

### 園内研修・公開保育・職員研修等

幼稚園やこども園（2歳以上）のすべての職員は、園内研修として年に1回以上保育を開催し、スキルアップを図っています。他園の職員も参加し、討議会において活発に意見交換や情報交流がなされ、外部講師や市教委指導主事が指導助言を行い、自分の保育を振り返る機会になっています。この他にも、実践交流会や課題別研修会等を実施しています。



### 3. 学力向上

#### (1) 子ども主体の学びの展開

##### 先進地視察

全国学力・学習状況調査で継続的に上位の結果を保ち続けている先進市を、市内の教員と指導主事が訪問し、学んだことを小中学校に発信します。子どもによる「話し合い活動」「司会進行や発表、説明」などの言語活動の充実を、小中学校が一貫して取り組むことが大切であることがわかつきました。



大阪狭山市の教員が先進地の学校で授業



小学校の授業の様子

##### ICT活用推進事業

子どもたちの学習意欲を高めるとともに、豊かな言語活動が展開できることをめざし、各学校にさまざまなICT機器を配備しています。そして教員が授業で効果的に活用できるよう、外部講師を招いた研修会や授業の公開、実践交流などを行っています。



研修会の実施



授業公開「算数」



授業公開「体育」

##### 自ら学ぶノート

全国学力・学習状況調査結果から、さやまの子どもたちは、宿題はしているものの予習や復習などの自主的な学習時間が短いことがわかりました。そこで、大阪狭山市独自の手作り教材「自ら学ぶノート」を、市内の小学校4年生以上の全児童に配付し、学習習慣の確立をめざしています。



「自ら学ぶノート」の活用の様子



## 校内研修

子どもが主体的・協働的に学ぶ授業づくりをめざして、各学校において授業研究に取り組んでいます。初任者、10年経験者などは経験年数に応じて年間2～4回の授業研究を行うとともに、各学校の研究テーマに基づく校内研修を実施しています。授業後の討議会では子どもの姿を中心に取組みをふり返り、学識経験者や指導主事を交えて、指導方法の研究を推進しています。



中学校の校内研修



小学校の授業研究

## アクティブ・ラーニング

今後育成すべき能力を確実に育む観点から必要と言われるアクティブ・ラーニング（子どもが主体的・協働的に学ぶ学習）に対する意識が高まり、市内の各学校で取組みがはじまっています。昨年度は、アクティブ・ラーニング実践研究校として南第一小学校が大阪府教育委員会の指定を受け、公開授業を実施して成果を広めています。



公開授業

## はなまる学習室

中学3年生を対象に、夏休みや土曜日に家庭学習パートナーが学習支援を行い、夏休みの宿題や授業の復習、テスト対策等に取り組んでいます。



## 学習評価の研究

昨年度の「中学校教育課程連絡会」に続いて「小学校教育課程連絡会」を立ち上げ、学習評価や行事に関する課題等について話し合いました。その中で「大阪狭山市通知表スタンダード」や「評価規準」を作成し、小中学校間や中学校区間における評価の一貫性を図ることができました。



## (2) 図書館教育

### 読書 e プラン推進事業

子どもたちの読書意欲の向上をめざし、「学校図書館司書の全校配置」「蔵書数拡充」「市立図書館からの絵本の貸し出し」「読書 e プランコンクール」等を実施しています。読書 e プランコンクールでは、受賞者自身によるプレゼンテーションも行い、表現力の育成もめざしています。



表彰式の様子



園児によるプレゼン



読み聞かせの様子

## (3) 英語教育

### 英語教育推進事業

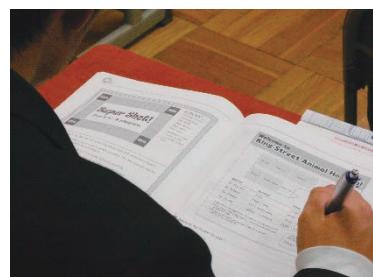
小学校 5・6 年生の外国語活動および中学校の英語科の授業で外国人英語指導助手（A L T）を配置しています。また、「大阪狭山小学校英語活動支援の会」の指導支援員と担当教員とが連携して授業を行い、実践的な英語力の向上をめざしています。



外国語活動

### スコア型英語検定

生徒の「聞く」「話す」「読む」「書く」の 4 技能をバランスよく育成し、英語運用能力を効果的に高めることができるように、平成 27 年度より中学 1～3 年生全員を対象に「スコア型英語検定（GTEC for STUDENTS）」を実施しています。検定結果の分析を通して、生徒一人ひとりの英語力の伸びを把握するとともに、授業の工夫改善に役立てています。



検定試験の様子

### 夏休み英語村

夏休みに、外国人英語指導助手（A L T）と小学生が、ゲームやクイズを通して、英語を聞いたり話したりする活動（Let's enjoy English）を行っています。



# 4. 子ども理解と支援教育

## 発達障がいの可能性のある子どもに対する早期支援研究事業（文部科学省指定）

平成26年度より、市内の全小学校で文部科学省の指定を受け、発達障がいの可能性のある児童生徒の早期支援について、医師や学識経験者の指導を受けながら研究をしてきました。これらの取組みを継続しながら、さらなる充実をめざします。

### (2年間の研究成果)

- ①多層指導モデルMIMやチェックリストを用いて、小学校1年生のすべての子どもたちを対象に支援の必要な子どもの把握に努め、通級指導や個別指導につないでいること
- ②他府県との交流や研修の実施等により、教員の意識と技能が高まってきてること
- ③障がいのある子どもが十分に教育を受けられるための合理的配慮及びその基礎となる環境整備に、学校全体で取り組めたこと



## 子ども理解コーディネーターの配置

子ども理解のための教育相談・子どもの観察や発達検査の結果に基づくアセスメント等を、各学校の担当者と連携しながら、専門的に行います。また、教職員の研修を行い、専門性向上を図っています。



## 巡回相談員の配置

保護者の希望があった場合に発達検査を実施し、学校と家庭が協力しながら適切な対応ができるように、アドバイスをしています。また、子ども理解コーディネーターと連携しながら各学校を巡回して、保護者や教員の相談に応じています。



## 通級指導教室

小学校全7校中4校に通級指導教室、3校に個別指導教室を設けています。中学校は2校に通級指導教室を設置し、その担当者がもう一校を兼務することで、全校で通級指導を行っています。通級指導教室では、一人ひとりの課題に応じた指導計画を立て、個別指導を中心に学習活動を展開しています。通級指導教室でのきめ細かな指導が子どもの自信につながり、社会性の成長も大きく促しています。



## 就学前MIM

幼稚園・こども園と小学校の連携を深めるとともに、就学前の子どもたちが遊びを通して言葉に対する意識を高めるために、市内の6つの幼稚園・こども園において、同じ校区の小学校の教諭と子ども理解コーディネーターが、就学前MIMの出前授業を行いました。



## 支援教育研修

「子ども理解推進教師育成研修」「支援教育事例研修」「発達障がいをテーマとした研修」「視察研修」等、さまざまな研修会を行い、教員の専門性の向上に努めています。医師や学識経験者による指導の他、先進的に取り組んでいる学校の見学など、指導方法や支援体制づくりなどについて、具体的に学べるように工夫して実施しています。



飯塚市への視察前研修

### MIM 飯塚市を視察して MIM

- ・先進的な取組みをされている飯塚小学校のMIM指導の一端を見せていただき、大変刺激を受けました。教材の豊富さ、多様さだけでなく、PMの結果から、児童一人ひとりの課題を分析し、個に応じた教材を使って実践されていることに感動しました。
- ・視察から帰ってきてすぐに教材を作成し、配布された先生もおられ、視察からお互いに多くのことを学ぶことができたと感じて、本当にうれしく思いました。視察で学んだことを他の先生たちに広まるように、頑張りたいと思います。
- ・福岡県飯塚市の視察研修は、私にとって、MIMへの指導のあり方を改めて考え直すものとなりました。飯塚市の先生方の取組み（教材研究や、MIMを中心とした支援教育の体制など）すべてが素晴らしい、私も参考にさせていただきたいと思うようになりました。二人読みリレーや、長音・拗音の練習カードなどさっそく実践していきたいと思います。

# 5. 心の力と体力向上

## (1) 豊かな心の育成

### 豊かな人間性をはぐくむ取組み推進事業

大阪府の事業を活用して、子どもたちの豊かな人間性をはぐくむ道徳教育を推進しています。教員の道徳の授業力を高める研修や公開講座等を開催するとともに、学校・家庭・地域社会が一体となった活動を工夫し、子どもたちが他者と協力したり、最後までやり遂げた努力を評価し、自尊感情を高めます。



道徳の授業研究会



第三中学校区での公開講座

### 道徳教育の推進

小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から「特別の教科」道徳がスタートします。これに対応するため、昨年度は学識経験者の指導助言を継続的にいただきながら、「道徳教育推進教師連絡会」を計3回実施し、教科化に向けた学校の取組みの留意点等について共通理解を進めています。



## (2) 生徒指導

### いじめ問題対策委員会

いじめの防止等に取り組むため、弁護士や医師、学識経験者、心理や福祉の専門家による「いじめ問題対策委員会」を教育委員会の附属機関として設置し、いじめ防止に関する研究や対策について検討を行うとともに重大事案が生起した場合は、調査など緊急対応を行います。



### S C・S S Wの配置

S CとS S Wを配置し、学校体制の充実を図っています。

- ◆ S C(スクールカウンセラー) …児童生徒及び保護者、教職員からの相談、教職員等への研修、緊急対応における児童生徒の心のケアなどを担います。
- ◆ S S W(スクールソーシャルワーカー) …子どもの環境に働きかけ、ケース会議を通じてその方策を考えます。



S C研修会



S S W研修会

## 適応指導教室

学校にいけない、登校するエネルギーが十分でない、そんな子どもたちの居場所として適応指導教室「フリースクールみ・ら・い」があります。元教員と指導員、学生センターが指導に当たります。



## 薬物乱用防止教室・C A P プログラム

自分を守るために知識や技能を身につけるために、全小学校でC A P プログラム、全小中学校で薬物乱用防止教室を実施し、実際の場面を想定した演技や具体物を取り入れながら、子どもたちの意識が高まるようにしています。



## 警察との連携

非行やいじめ等、問題行動の多様化、深刻化及び犯罪被害の社会的な状況をふまえ、大阪狭山市教育委員会と大阪府警察本部は連携協定を結び、児童・生徒の非行及び犯罪被害の防止を図り、健全育成を効果的に進めています。



## 体力向上プロジェクト

子どもの体力の課題に対応するための「体力向上プロジェクト会議」において、昨年度は学識経験者の指導助言を受けながら、「小学校低学年からの体力づくり」と「体育館壁面掲示用教材ポスターの作成」の2点に重点的に取組みました。



## 6. 現代的課題への対応

### 主権者教育

主権者教育とは、「社会を形成する一員として主体的に社会参画し、他者と協働しながら社会の課題を解決しようとする公民的資質の基礎を養う教育」です。日本の未来の有権者として求められる力の育成をめざして、公開授業等で指導方法を研究します。



身近な課題についての話し合い



自分たちが考えたことを地域で実践

### 防災教育

災害発生時の救助活動の担い手を育成するため、危機管理G・市民協働G・大阪狭山市消防の協力のもと、中学3年生を対象に「安全・安心スクール」を実施しています。また、小学校では防災訓練時に児童引渡し訓練を実施する等、PTAや自治会、地域見守り隊と連携した取組みが進められています。



救急救命講習会



地域の方々による防災訓練

### 安全安心スクールを実施して

#### ● ● ● 生徒の声 ● ● ●

- 心肺蘇生法をはじめ、AEDの使用法、止血法など様々な方法を、保健体育の授業で習いましたが、実際にそういう場面にぶつかった時、本当に落ち着いて行動できるかについては、不安があります。
- 救急救命講習では、「気道の確保ができているのか」「力の入れ具合が適切なのか」などを確認しながら体験できたので、とても役立ったと思います。

#### ● ● ● 教員の声 ● ● ●

地震や異常気象などが多発する今、生徒たちには、緊急時、自分の身を守るだけでなく、高齢者や小さな子どもたちなど、災害弱者を守る役割が求められていると指導しています。今後も、様々な体験を通して実践力を身に付け、地域で役立つ人材の育成を図っていきたいと思います。

# 7. 教育指導体制の充実

## (1) 学校をサポートする体制づくり

各学校では、子どもの学びが豊かになるようさまざまな活動の場面で、地域の方や企業・団体・大学等の方々に関わっていただいている。

### さやまっ子ティーチャー、学習支援チューター

さやまっ子ティーチャーや学習支援チューターを小中学校に配置しています。さやまっ子ティーチャーは主に授業のサポート、学習支援チューターは主に放課後や長期休業中の学習を支援します。



学習支援チューター

### 理科支援員、体育指導員、部活動支援人材

各学校の状況に応じて、授業の準備や実技のサポートに関わり、学習活動の充実を図ります。



理科支援員



体育指導員

### 教職員研修の充実

学校教育における様々な課題解決と新たな研究の推進をめざして、研修会を計画的に実施しています。授業を公開し、テーマに応じて研究討議をするといった授業づくり研修やフィールドワークや体験型の人権教育研修、支援教育研修など、様々な分野での研修を実施しています。



### ふるさとさやま発見研修

初任者、10年経験者及び他市から転勤してきた教員を対象に、1泊2日の「ふるさとさやま発見研修」を夏季休業中に実施しています。学校行事でのレクレーション指導や飯盒炊飯、大阪狭山市歌や狭山音頭を体験的に学び、狭山池博物館の見学を行いました。

また、防災について専門家から話を聞き、班別の市内探検を通して、町の安全や防災教育についての考えを深めました。



ふるさとさやま発見研修

### 授業力向上研修

年間200本以上の研究授業だけなく、主権者教育や英語教育、道徳教育、言語活動の充実など、それぞれのテーマにあわせた「授業力向上研修」を実施しています。

そして、市内の小中学校から集まった教員が校種の壁を超えて討議をした後、学識経験者や大阪府教育委員会の指導主事等の講師の先生から助言をいただき、研究を深めています。



# 8. 生きる力向上推進室

## (1) 教員の育成

### がじゅまるカフェ

大阪狭山市の経験の浅い先生方の「教育者」としての芽が、「がじゅまるの樹」のように大きくたくましく育つことを願って、校長会と市教委が共催で実施している研修会です。今年は、大阪教育大学教授による新しい手法を取り入れた研修会を実施しました。



### 大学との連携

市教委と大学がお互いの研究を一層充実・発展させることを目的に大阪教育大学と連携協力に関する協定を結びました。学校の教育活動への学生派遣や教育実習の受け入れ、市教職員研修の講師派遣等、様々な形で連携協力を進めながら、教員の育成と学校教育活動の充実に取り組みます。



### GAJU がじゅまるカフェ参加者の感想より GAJU

- ・子どもに対する関わり方、道徳授業のつくり方、ほめる基準など、多様なテーマについて考えることができました。また、その問い合わせに対する答えも考えることができたので、今後の教員生活に活かせそうだと思いました。
- ・アイコンタクト、表情といった、普段の当たり前のようにしていることに対して、もう一度考えてみることで、大切さを改めて感じることができました。色々な先生方の話を聞くことができて、とても刺激になりました。
- ・いろいろな先生の意見を聞けたり、小学校の話を聞けたり、自分の悩みを相談できたりと、楽しい、また勉強になる時間でした。新しいアイデアもいただくことができて、とても充実した時間でした。
- ・「笑顔で！」とか、「目を見て！」とか、先生の話を聞いて、自分が今忘れているものに気づくことができました。忙しくて、余裕がなくなって、初めに思っていた気持ちを忘れていました。また、初心を思い出して、笑顔で子どもたちの前に出たいと思いました。
- ・他校の先生との交流はもちろん、特に中学校の先生との意見交換がとても良かったです。小中学校の差などが知れたので、今後の授業や学級運営に活かしていきたいと思っています。

# 大阪狭山市内の学校園等 所在地



## 関係連絡先

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp/>  
施設一覧(子育て・教育)

### 幼稚園・認定こども園・保育園

東幼稚園	狹山三丁目 2555 番地の 1	☎365-0124
西幼稚園	今熊一丁目 50 番地	☎366-1104
南第二幼稚園	大野台三丁目 23 番 1 号	☎366-1828
こども園 4~5歳児施設 0~3歳児施設	西山台六丁目 19 番 12 号 西山台六丁目 19 番 5 号	☎366-0076 ☎366-0080
半田幼稚園	半田二丁目 269 番地	☎367-1823
東野幼稚園	東野中二丁目 22 番地	☎366-1663
大野台こども園	大野台五丁目 7 番 2 号	☎366-8957
つばみこども園	東茱萸木三丁目 2283 番地の 1	☎367-3344
池尻保育園	池尻中一丁目 12 番 8 号	☎367-2020
きらり保育園	金剛二丁目 13 番 16 号	☎366-3707
ルンビニ保育園	池尻北二丁目 20 番 23 号	☎365-8808
山本こども園	山本中 353 番地の 2	☎360-7000
花梨つばさ保育園	半田五丁目 214 番地の 1	☎360-0283